

アンの独り言

アン通信を編集しているのは私です



大切な思い出の洋服をリメイクして、世界で 1本だけの日傘に生まれ変わらせませんか



3月京都で開催された製作企業と小売業等を取り結ぶイベントに行って来た。多数出展企業の中で「アン」でも取り組みたい企業を見つけました。

「アン」ではあなたに長くおしゃれを楽しんで頂ける洋服を提案してきました。あなたも着られなくなても捨てられない譲りたい上質の洋服や大切にしてきた思い出の洋服等があると思います。

私も長年着用してきた会社員時代の背広は捨てがたくタンスに眠っています。そんな大切なものをリメイクして日傘に生まれ変わらせませんか。

大切な着物や洋服が、世界で1本だけのおしゃれな日傘に生まれ変わります。丹精こめて作っていただきます。アンはあなたの大切な洋服や着物をお預かりし、制作会社にお送りして、あなたに日傘をお渡しする役目を担います。是非、今後ご用命をお願いいたします。

《日傘に仕立てできるもの等お知らせ事項》

①素材 綿・麻・ウール・絹・化繊等

②ワンピース、ブラウス、スカート、ウェディングドレス、チュニック等

③厚手 厚手のデニム、オーバー、キルティング、ニット等厚手の生地は向きです

④日傘に必要な生地面積

約1m² 絵柄によりますが、水玉や小花などの連続柄は1m²で足りますが、継ぎ目で柄合わせの必要な大柄やストライプ柄の横使い、型染め等はもっと必要になります。実際の布や柄を見てからその都度の相談となります。

傘に必要な面積が取れない場合は切り返し（布を接ぎ合わせ）での仕立てもできます。（別途料金が必要です）

⑤残布については思い出の詰まった大切な布ですので、返却します。

⑥日傘用なのに紫外線カット加工をします。

⑦仕立て先への送付、完成品の送付の送料はご負担いただきます。

（日傘のできる工程）

① 送っていただきました洋服や着物をほどき、アイロン掛けをして生地を綺麗に伸ばし、デザインを考えながらひとパネルの長さに裁断します。傘の外側になる部分を三つ巻に縫います。

② 生地の伸縮度を考慮し、希望のサイズに合う大きさに裁断します。

③ 柄のある生地の場合は、柄の配置を考えてデザインを決めます。

④ 裁断したパネルを縫い合わせ、傘骨に仮留めして生地の張りや全体のフォルムを確認します。

傘骨と生地を縫い合わせ、UV加工を施します

⑤ ご希望の手元を取り付け完成です。

折り畳み傘は傘と同じ生地で作るオリジナル収納袋つきです。

手元の取っ手と心棒は選定できます。

ご用命の方は別添の注文書にご記入の頂き
アンにリメイクするお洋服をお持ちください

